

一次研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	乳房外パジェット病	
	タイプ	臨床専門情報	
タイトル情報	論文の英語タイトル	Extramammary Paget's disease of the perianal region	
	論文の日本語タイトル	肛囲の乳房外パジェット病	
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し （ 1 ）	
	ガイドライン上での目次名称	PagetCQ5-8	
書誌情報	エビデンスのレベル分類	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1 つ以上のランダム化比較試験 III. 非ランダム化比較試験 IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズ） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見（ V ）	
	Pubmed ID	15109389	
	医中誌 ID		
	雑誌名	Colorectal Dis	
	雑誌 ID		
	巻	6	
	号	3	
	ページ	206-209	
	ISSN ナンバー		
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 （ 1 ）	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 （ 2 ）	
	発行年月	2004, May	
著者情報		氏名	所属機関
	筆頭著者	Tulchinsky, H.	Department of Surgery B, Tel-Aviv Sourasky Medical Centre
	その他著者 1	Zmora, O.	
	その他著者 2	Brazowski, E.	
	その他著者 3	Goldman, G.	
	その他著者 4	Rabau, M.	
	その他著者 5		
	その他著者 6		
	その他著者 7		
	その他著者 8		
	その他著者 9		
	その他著者 10		

一次研究の 8 項目	目的	肛囲乳房外パジェット病の治療法の検討	
	研究デザイン	症例集積研究	
	セッティング	Department of Surgery B, Tel-Aviv Sourasky Medical Centre	
	対象者	肛囲乳房外パジェット病患者 5 人	
	対象者情報（国籍）	1.日本人 2.日本人以外 3.国籍区別せず （ 2 ）	
	対象者情報（性別）	1.男性 2.女性 3.男女区別せず （ 3 ）	
	対象者情報（年齢）	1.乳幼児 2.小児 3.青年 4.中高年 5.老人 6.乳幼児・小児 7.乳幼児・小児・青年 8.乳幼児・小児・青年・中高年 9.乳幼児・小児・青年・中高年・老人 10.小児・青年 11.小児・青年・中高年 12.小児・青年・中高年・老人 13.青年・中高年 14.青年・中高年・老人 15.中高年・老人 16.乳幼児・青年 17.乳幼児・中高年 18.乳幼児・老人 19.小児・中高年 20.小児・老人 21.青年・老人 22.年齢区別せず （15）	
	介入（要因曝露）		
	エンドポイント（アウトカム）	エンドポイント	区分
	1		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	主な結果	4 例は手術療法を、5 例中 2 例に PDT を施行した。2 例は残存病変はなく、2 例に再発、1 例は残存している。	
	結論	再発率が高いため、初期治療として外科的切除に代わる方法を考慮すべきである	
	備考		
	レビューワー氏名	八田尚人	
	レビューワーコメント	エビデンスのレベル分類（ V ） 初期治療として PDT を施行した例は部分消退にとどまっている。	